

令和3年度 福島県芸術祭参加行事一覧

No1

部門	番号	行事名	期日	会場	実績	主催者	内容等
音	1	令和3年度 福島岳風会吟道大会	8月7日			福島岳風会	コロナウイルス感染防止のため中止
	2	第60回「邦楽の祭典」	8月29日			福島市	コロナウイルス感染防止のため中止
	3	第39回 福島県マーチングフェスティバル	9月5日	福島県営あづま総合体育館 メインアリーナ	出演者数 200名 来場者数 無観客	福島県吹奏楽連盟	県吹奏楽連盟、県マーチングバンド・バントーワリング協会加盟団体が日頃の練習の成果と東北大会予選を兼ねて発表。6団体出場。
	4	第46回「吟と舞」福島県大会	9月12日			静山流静褒会	コロナウイルス感染防止のため中止
	5	第45回 全日本フォルクローレフェスティバル	9月18日～9月20日			ノルテ・ハポン	コロナウイルス感染防止のため中止
	6	福島市民オーケストラ 第65回定期演奏会	9月26日			福島市民オーケストラ	コロナウイルス感染防止のため中止
	7	第45回県北おかあさん合唱祭	9月12日	ふくしん夢の音楽堂	出演者数 200名 来場者数 無観客	県北地区おかあさん合唱連絡協議会	加入団体が集いお互いに聞か場とする演奏会。コロナ禍により20団体のうち9団体が欠場、一般客の入場の遠慮をいただいた。
	8	三味線 舞踊 歌謡曲 合同発表大会	10月10日	いわき芸術文化交流館 アリオス	出演者数 75名 来場者数 150名	いわき三味線の会	2年来の開催で会員にとり久しぶりの舞台。子どもたちの幕開1番での元気な声での民謡は会場を明るくした。コロナ禍のため来場者は減少。
	9	いわき三曲連盟演奏会	10月24日			福島県三曲連盟 いわき支部	コロナウイルス感染防止のため中止
楽	10	第32回女声合唱の祭典	10月30日	いわき芸術文化交流館 アリオス	出演者数 70名 来場者数 無観客	いわき市 女声合唱連盟	昨年は結成以来初の中止となり、今年は開催をと練習を重ねたが感染拡大に伴う公民館の閉館で練習不足に悩まされた。参加5団体。
	11	第12回大正琴演奏会	10月31日	いわき芸術文化交流館 アリオス	出演者数 30名 来場者数 60名	いわき大正琴の会	コロナ禍で演奏会等が中止となり目標を立てられない中、公民館使用制限もあり練習不足は否めないが、内輪のおさらい会の意味で成果発表。
	12	第25回 しらかわ音楽の祭典	11月6日	白河文化交流館コミネス	出演者数 800名 来場者数 1000名	しらかわ音楽の祭典実行委員会	白河市・県南地域の音楽文化の振興を図るため音楽の祭典を開催。市内小中高等学校の児童・生徒及び一般団体によるコンサート。
	13	マーチング・フェスタ2021	11月21日			福島市	コロナウイルス感染防止のため中止
	14	アンサンブル・コンサート2021	11月23日	いわき芸術文化交流館 アリオス	出演者数 27名 来場者数 74名	いわき交響楽団	市内の楽器愛好家団体による、弦・管・打楽器等によるアンサンブルの発表会。新しいチームも加わり観客数も増えた。
	15	第32回いわき市民謡の会発表会	11月28日	いわき芸術文化交流館 アリオス	出演者数 80名 来場者数 155名	いわき市 民謡(うた)の会	コロナ禍で2団体の不参加の中、実行委員会の細部にわたる準備のもと開催。舞踊との共演、若年層の参加もあり今後期待もできた。
	16	会津シンフォニック・アンサンブル 第43回定期演奏会	11月28日	會津風雅堂	出演者数 60名 来場者数 451名	会津シンフォニック・アンサンブル	1部は吹奏楽のオリジナル曲・管弦楽曲のアレンジ曲2部はアニメ曲など子どもから大人まで楽しめる曲を選択、感動を分かち合った。
	17	白河謡曲会	11月28日			白河謡曲会	コロナウイルス感染防止のため中止
演劇	1	いわき市民文化祭演劇の部発表会	11月20日～11月21日	いわき芸術文化交流館 アリオス	出演者数 22名 来場者数 550名	劇団いわき小劇場	第53回劇団いわき小劇場公演「村田さん」を上演。2日間で4公演上演した。
美術	1	第45回福島二紀展	7月11日～7月16日			二紀会福島県支部	コロナウイルス感染防止のため中止
	2	第17回福島県刻字協会展併催 高校生刻字作品展	8月20日～8月22日	コラッセふくしま	出品数 116点 来場者数 300名	福島県刻字協会	県内作家作品69点・高校生作品47点を展示。今年度は「夏をテーマに」を企画しバラエティーにとんだ作品多数出品。刻字の制作実演も披露。
	3	第16回 会津美里町総合美術展	9月1日～9月8日			会津美里町総合美術展実行委員会	コロナウイルス感染防止のため中止
	4	第41回 喜多方水墨画展	9月3日～9月6日	喜多方市厚生会館	出品者数 10名 来場者数 243名	喜多方水墨会	コロナ禍で喜多方市民限定という会場規制が施行された中での開催だったが、期間中の新聞報道のお陰で多くの皆さんに鑑賞していただいた。
	5	第32回 日本画翔成会展	9月13日～9月16日	コラッセふくしま	出品者数 9名 来場者数 148名	日本画翔成会	コロナ蔓延防止期間中で、感染防止対策を施設側の指導に沿って開催。来場者の皆さんに、心が和んだ・心が癒されたという声をいただいた。

部門	番号	行事名	期日	会場	入場料等(円)	主催者	内容等	
美術	6	第50回書淳展・併催天皇家御指南 桑原翠邦遺作展	9月16日～ 9月19日	ギャラリーアブドウ (会津若松市)	出品者数 80名 来場者数 1200名	書淳会	日本書壇の正統書を代表する作家群の秀作を展示。天皇家御指南の桑原翠邦の国宝的逸品を展示、好評を得た。	
	7	第20回福島県勤労者写真展	9月30日～ 10月3日	とうほう・みんなの文化 センター	出品者数 197名 来場者数 710名	福島県労働福祉 協議会	勤労者が余暇に撮影した作品展示。勤労者に芸術表現の機会の提供と共に自主福祉事業の社会的地位の向上のために第20回目の開催。	
	8	第30回 面打ち研究清宝会能面展	10月7日～ 10月10日	会津町方伝承館	出品者数 6名 来場者数 146名	面打ち研究清宝会	第30回記念の展示会でもあり、これまで制作した中からも出品。60点以上の見応えのある充実した展示会になった。	
	9	第55回 福島市民美術展覧会	10月7日～ 10月10日	福島市 アオウゼ	出品者数 559名 来場者数 5263名	福島市	日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真作品の公募展示、いけばなの出瓶展示。三密回避のため開会式及び合評会は中止とした。	
	10	第66回白河市総合美術展覧会	10月13日 10月17日	マイタウン白河	出品者数 149名 来場者数 800名	白河市総合美術 展覧会実行委員 会	白河市民及び西白河郡・東白川の在住者から作品を公募展覧し、芸術文化の振興を図った。優秀作品には市長賞・教育長賞・優秀賞・奨励賞を授与。	
	11	秋山庄太郎記念 第16回 花見山フォトコンテスト作品展	10月9日～ 10月29日	福島銀行本店	出品者数 35名 来場者数 600名	花見山フォトコンテ スト実行委員会	「花見山四季部門」と「福島ふるさと部門」を前・後半に分け、作品の間隔等の対策のうえ実施。学生対象「ユース」部門を新設、入賞作も展示。	
	12	第73回日本画彩心会展	10月21日 10月25日	福島市 アオウゼ	出品者数 22名 来場者数 300名	日本画彩心会	戦後の混沌とした中で「日本画を描いて心を彩ろう」と発足。会員が心を込めた日本画46点を展示。	
	13	しゅんこうちぎり絵展	10月23日～ 10月24日	いわき市文化セン ター	出品者数 13名 来場者数 91名	いわきしゅんこう ちぎり絵会	会員の高齢化による減少のため、今年度の39回展で終了とする。最後の展覧会をコロナ禍の中で、会員の協力で開催することができた。	
	14	令和3年度 広野町文化展	10月31日	広野町中央体育館	出品者数 534名 来場者数 500名	広野町	文化協会・公民館講座・学校関係等の作品約1000点を展示。感染対策のため2日間の開催予定を1日にし、来場者の導線を1本にしての実施。	
	15	いわき木彫クラブ木彫展	10月30日～ 11月1日			いわき木彫クラブ	コロナウイルス感染防止のため中止	
	16	第60回中島村民文化祭	11月1日～ 11月4日	中島村生涯学習セン ター 輝ら里	出品者数 800名	中島村文化団体 連絡協議会	開催の決断を9月中旬まで伸ばし決定。入場者の制限・時間の短縮等対策をして、2年ぶりの開催は作品に注目を集めた文化祭になった。	
	17	第39回 西郷村文化祭 第2部 作品展示会	11月1日～ 11月3日			西郷村文化祭 実行委員会	コロナウイルス感染防止のため中止	
	18	第63回川俣町文化祭	11月3日～ 11月6日	おじまふるさと交流館	出品者数 128名 来場者数 400名	川俣町文化団体 連絡協議会	町内の団体が多くの分野の作品を展示し、来場者に楽しんでいただいた展示部門の文化祭になった。	
	19	第17回相馬市総合美術展	11月5日～ 11月7日	スポーツアリーナそうま	出品点数 219名 来場者数 599名	相馬市総合美術展 運営委員会	高校生・一般の部を対象に絵画、工芸、写真、書道等の展示。例年参加展示していた、中学生以下は感染対策により実施されなかった。	
	20	第50回国見町文化祭 総合展示会	11月6日～ 11月7日			国見町文化団体連 絡協議会	コロナウイルス感染防止のため中止	
	21	第47回 白河美術協会展	11月8日～ 11月14日	マイタウン白河	出品者数 22名 来場者数 360名	白河美術協会	2年ぶりの開催。45回展に比べ会員は減少したが作品は1点増加となり回廊型ギャラリーいっぱい作品に、レベルの高い展覧という評を得た。	
	22	第58回 創美展	11月13日～ 11月17日	とうほう・みんなの文化 センター	出品点数 98名 来場者数 1328名	日本画創美会	会員(19歳～95歳)の作品展示。入場者から説明要望があれば、絵とコラボ展示の生花の説明員が丁寧に説明し入場者との意見交換ができた。	
	文学	1	第34回 福島市民川柳大会	7月15日	紙上開催	出句者数 132名	福島市	福島県川柳大会、福島市川柳大会の合同開催であったが、感染対策のため紙上開催とした。
		2	第48回 福島市民短歌大会	1月7日	福島市市民会館	出詠者数 98名	福島市	消毒等感染対策を行い例年より時間を短縮して実施。作品の発表、批評をすることで、市内短歌愛好者の質的向上と親睦交流を図った。
		3	第3回芭蕉白河の関俳句賞	7月1日～ 9月15日	公募	出句数 5710名	芭蕉白河の関俳 句賞実行委員会	一般の部を自由句「白河の四季折々」とテーマ句「関」ジュニアの部は自由句で俳句を募集。また「家族」をテーマに海外からも募集し受賞作品を表彰。
		4	第49回 福島市民俳句大会	9月5日	キョウワグループ・テ ルサホール	出句者数 169名	福島市	感染対策を行い例年より時間を短縮して実施。作品の発表、批評をすることで、市内俳句愛好者の質的向上と親睦交流を図った。
		5	第53回 いわき市民短歌大会	10月24日	紙上大会	出詠数 65首	いわき市短歌連盟	感染防止により紙上開催に変更。出詠数65首を歌誌「龍」の水竹圭一氏と連盟会長伊藤が選、優秀作品等を決定し選評した。
6		第49回 いわき市民俳句大会	11月3日	紙上大会	出句者数 146名	いわき市俳句連盟	コロナ感染防止で昨年見送ったため2年ぶりに市民俳句大会を紙上大会の形で行うことができ、会員の声に応えることができた。	

部門	番号	行事名	期日	会場	入場料等(円)	主催者	内容等
舞踊	1	第54回 睦真子バレエ研究所発表会	9月26日	勿来市民会館	出演者数 35名 来場者数 150名	睦真子バレエ研究所	レッスンの成果を、免状披露作品小品集より、グランドバレエ「パキータ」をゲストダンサーと生徒とともに上演。
	2	いわき市舞踊連盟 第14回舞踊発表会	10月3日			いわき市舞踊連盟	コロナウイルス感染防止のため中止
	3	広瀬流日舞剣舞広瀬会発表会	11月23日	つきだて花工房 (伊達市)	出演者数 18名 無観客	広瀬流日舞剣舞 広瀬会	コロナウイルス感染防止のため、無観客での中、1年間の練習をおさらい会として開催した。
	4	第42回 舞踊への招待	11月28日	キョウワグループ・ テルサホール	出演者数 119名 来場者数 274名	福島市	市文連加盟の洋舞団体の練習成果の発表。来場者は団体が招待した方のみで出演団体ごとの入替制とし、舞台終了ごとに換気消毒を実施。
	5	ダンスムーブメント2021	11月21日	喜多方プラザ 文化センター	出演者数 68名 来場者数 500名	レオキャッツダンス ムーブメントスタジオ	幼児からシニアまで、年齢や体力に合わせて、様々なジャンルのダンスにチャレンジ。観客からも感動した、素晴らしかったとの声をいただいた。
生活	1	第61回 諸流いけばな展	9月4日～ 9月5日			会津華道教授連合会	コロナウイルス感染防止のため中止
	2	いわき市民文化祭市民茶会	10月3日			いわき市茶道連合会	コロナウイルス感染防止のため中止
	3	文化祭参加市民茶会	10月3日			会津茶道会(茶道裏 千家淡交会会津支 部)	コロナウイルス感染防止のため中止
	4	諸流いけばな展	10月23日～ 10月24日			喜多方華道教授連合	コロナウイルス感染防止のため中止
総合	1	第13回 白河市民芸能大会	7月11日	白河文化交流館コミネス	出演者数 150名 来場者数 200名	白河市文化団体 連合会	白河市文化団体連合会加盟の18団体が、大正琴や唄、舞踊、太鼓など全31演目を披露した。
	2	令和3年度伊達町総合文化祭	10月2日～ 10月17日	ふるさと会館・伊達市体 育館・福祉センター・中 央交流館	出演・出品者数 1308名 来場者数 1551名	伊達町文化団体 連絡協議会	芸能発表会は無観客とし、伊達ケーブルテレビで放映した。総合展示会は観客の導線を右回り一方通行として、感染防止に対応して開催した。
	3	令和3年度 須賀川市文化祭	10月3日～ 11月29日	須賀川市民交流センター 須賀川市文化センター 風流のはじめ館	出演・出品者数 2746名 来場者数 2746名	須賀川市文化祭 実行委員会	社会教育関係団体の代表者が実行委員会を組織し、発表部門11団体展示部門4団体が発表。コロナ禍により、らん展は3月にへ延期。
	4	第42回内郷地区総合文化祭	9月25～ 9月26日 10月17日			内郷地区文化協 会	コロナウイルス感染防止のため中止
	5	第36回 相馬市芸能大会	9月26日			相馬市文化団体 連絡協議会	コロナウイルス感染防止のため中止
	6	第2回 川俣町芸能祭	10月3日	おじまふるさと交流館	出演者数 160名 来場者数 160名	川俣町	コロナ感染防止のため、一般客の入場を制限し無観客開催とした。ただし出演者同志の観覧のみ可能とした。
	7	第52回常磐地区文化祭	10月16日～ 10月17日			常磐地区文化祭 実行委員会	コロナウイルス感染防止のため中止
	8	第15回本宮市文化祭	10月16日～ 11月20日	中央公民館・白沢公民館・ サンライズもとみや・白沢 ふれあい文化ホール	出演・出品者数 320名 来場者数 2500名	本宮市文化団体 連絡協議会	本宮会場 展示10/16～11/8(5団体) 芸能 11/7(16団体) 白沢会場 展示11/13～11/20(9 団体) 芸能11/20(10団体) で開催。
	9	第39回好間地区総合文化祭	11月3日	好間公民館	出演・出品者数 90名 来場者数 100名	好間地区文化協 会	コロナ禍で自粛を余儀ない中、感染者の少ないタイミングも良く、期間を1日に縮小して開催の決断をした。館内の換気・検温・消毒を徹底しての開催。
	10	第41回 福島市芸能祭	10月24日	キョウワグループ・テ ルサホール	出演者数 150名 来場者数 270名	福島市	消毒等の感染対策を行いながら例年より簡素化して実施。市内の舞踊、歌謡、フラダンス等の愛好者が練習成果を発表した。
	11	第39回西郷村文化祭 (第1部芸能発表会)	10月24日			西郷村文化祭 実行委員会	コロナウイルス感染防止のため中止
	12	令和3年 第39回 大玉村文化祭	10月27日～ 11月3日	大玉村農村環境改善セ ンター・大玉村屋内運動 場・大玉村歴史資料館	出品者数 852名 来場者数 650名	大玉村文化団体 連絡協議会	感染防止に努め、各種舞台発表は行わず、作品展示のみの開催とした。11/3には「移住1年、大玉村が教えてくれたこと」の題で講演会を開催。
	13	第24回久之浜・大久地区 市民文化祭	11月3日芸能 11月7日展示	久之浜第一小学校体育 館久之浜公民館講堂	出演・出品者数 113名 来場者数 309名	久之浜・大久地区 市民文化祭実行 委員会	密を防ぐため芸能の部は体育館で時間短縮、展示の部は喫茶・昼食販売等を中止しての開催となったが、例年どうりの来場者があった。
	14	第44回 小名浜地区総合市民文化祭	10月23日～ 10月24日			小名浜地区総合 市民文化祭実行 委員会	コロナウイルス感染防止のため中止

部門	番号	行事名	期日	会場	入場料等(円)	主催者	内容等
総 合	15	第45回平田村文化祭	10月23日～ 10月24日	ひらた清風中学校体育館	出演・出品者数 743名 来場者数 514名	平田村文化祭 実行委員会	みんなで作ろう文化の村をテーマに村民の日ごろの研究、創作及び練習の成果を発表し、それを鑑賞した。公民館解体のため展示は規模を縮小とした。
	16	第51回勿来地区総合文化展 第48回勿来地区総合芸能祭	10月30日 11月14日			勿来地区文化協会	コロナウイルス感染防止のため中止
	17	第49回霊山町文化祭	11月6日～ 11月7日	霊山町中央交流館 霊山体育館	出演・出品者数 222名 来場者数 579名	霊山町文化団体 連絡協議会	コロナ禍のため、氏名住所告知の受付を設置し受付済のシールを貼って来場者対応をして開催。シルバー作品展・小中校生の作品展もあり盛況だった。
	18	第48回四倉地区市民文化祭	11月3日 11月14日			四倉地区文化協会	コロナウイルス感染防止のため中止
	19	第25回平地区総合市民文化祭	11月13日～ 11月14日	いわき芸術文化交流館 アリオス	出演者数 390名 来場者数 800名	平地区総合市民 文化祭実行委員会	コロナ禍で準備が整わない団体もあったが、芸能の部33団体で開催。公民館の休館等で練習量期間が少なかったが立派な発表ができた。
	20	第39回遠野地区市民文化祭	11月13日～ 11月14日			遠野地区市民文 化祭実行委員会	コロナウイルス感染防止のため中止
	21	南相馬市芸術文化協会原町支部 第9回文化祭	11月13日～ 11月14日	南相馬市民文化会館 ゆめはっと	出演・出品者数 158名 来場者数 730名	南相馬市芸術文 化協会原町支部	文芸・美術・生活文化・研究部門展示と音楽・舞踊部門の団体による演技発表が行われた。
	22	第50回国見町文化祭 芸能発表会	11月21日			国見町文化団体 連絡協議会	コロナウイルス感染防止のため中止
	23	第25回中島村芸能祭	11月23日			中島村文化団体 連絡協議会	コロナウイルス感染防止のため中止
24	第25回広野町生涯学習発表会	12月5日	広野町中央体育館	出演者数 61名 来場者数 97名	広野町	従来の発表のほかふたば未来学園生の研究発表や盆踊りのプロモーション映像などもあった。各席の間隔を左右1m開けて設置等対策で開催。	

総観客数 28,358名

実申込数(5月) 音楽 17 演劇 1 美術 22 文学 6 舞踊 5 生活文化 4 総合 24 総計 79

総会資料(7月20日現在) 音楽 16 演劇 1 美術 21 文学 6 舞踊 5 生活文化 3 総合 23 総計 75

最終参加行事数 音楽 9 演劇 1 美術 17 文学 6 舞踊 4 生活文化 0 総合 14 総計 51